

平成29年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

愛媛県

行 事 名 称	内子町八日市護国重要伝統的建造物群保存地区防災訓練（文化財防火デー）
実施期間・日時	平成30年1月28日（金）9：30 ～ 11：30
実 施 場 所	清正ひろば（愛媛県喜多郡内子町内子 2773 番地） 重要文化財 本芳我家住宅（愛媛県喜多郡内子町内子 2888 番地）
主 催 者	内子町八日市護国地区町並保存会

■実施内容

訓練の想定

重要文化財本芳我家住宅の隣にある飲食店が出火・炎上したと想定。北西からの風により炎が煽られ、重要文化財本芳我家住宅に延焼する恐れがあるため、最も近い消火栓から放水を行う。

訓練の内容

- ・ 内子町八日市護国地区町並保存会が管理している防火（防災）設備・用品の使用方法や、その在庫確認
- ・ 内子町八日市護国重要伝統的建造物群保存地区内に設置してある消火栓（3箇所）の設置箇所の確認
- ・ 内子町消防団内子方面隊の指導による、火災の発見、重要文化財本芳我家住宅に対して放水訓練

参加者及び役割分担

- ・ 内子町八日市護国地区町並保存会（18名） ・ ・ ・ 火災の発見、放水訓練
- ・ 内子町八日市・護国町並保存センター（4名） ・ ・ ・ 記録、交通整理
- ・ 内子町消防団内子方面隊（5名） ・ ・ ・ 指導・助言及び講評

特に工夫した点

- ・ 当初は、内子消防署に指導を依頼したが、日程の調整がつかず、地域の消防団に協力を要請した。
- ・ 毎年、放水訓練している消火栓ではなく、近くにある別の消火栓を用いて放水訓練を行った。

問題点・課題

今回使用した消火栓では、消火ホースを長年使用していなかったため、4本中1本が劣化し穴が空いていた。今後は、隔年の訓練使用でチェックを兼ねることより、設備の維持管理にも努めていきたい。

その他

地震・火災等、様々な災害を想定してリスクマネジメントを行うことが重要であり、今後も継続して訓練を実施するとともに、地域住民等に防災・防火意識を、重ねて啓発していきたい。

訓練風景



機械器具点検



放水訓練